



心くろう講座 岡田良平氏「手品」

みんなで楽しく参加しましょう。

# 4月から新しい講座・教室を開きます。

～申込み・問い合わせは中央公民館へ (TEL38-2234番)～

## 小須戸公民館報

町館 戸公民館  
小 須 戸 町  
中 央 公 民 館  
発行所 小 須 戸 町  
発行人 成 田 常 信  
発行日 毎 月 15 日

雪もほとんどなくなり、めつきりと春らしくなってきました。暖かくなってきたら、今年こそ色々な活動に参加してみよう。

今年も中央公民館では誰でも参加できる教室や講座を開きます。特にふれあい会館での教室を新しく開きます。初心者歓迎します。この機会にぜひ友達を誘い合い、又はお一人でも参加してみよう。

**ふくろう講座**  
好評のふくろう講座も二年目を迎えます。身近な人からの話を楽しく聞きます。  
期日 毎月第二金曜日  
午後七時三十分から九時まで  
会場 中央公民館二階会議室

**親子チャレンジ教室**  
何でも親子でチャレンジしよう。おもしろい事まがいなし。  
期日 五月から毎月第一土曜日  
午後一時十五分から三時頃

**幼児家庭教育学級**  
今年こそあなたも参加してみよう。  
期日 毎月第二火曜日午後一時三十分から三時三十分まで  
会場 中央公民館二階会議室  
対象 四才から六才児の育児者  
会費 無料  
内容 表IIIのとおり

**表装入門教室**  
自分の書や拓本を表装してみよう。  
期日 四月二十六日(金)から  
毎週金曜の全七回午後一時三十分から四時三十分  
会場 中央公民館三階ホール  
会費 無料(但し、個人用の道具代に一万五千円必要です)  
募集人数 七名(全回参加できる人に限ります)

**民謡入門教室**  
気軽に楽しく踊りましょう。  
期日 五月から七月までの  
第一、第三金曜日午後七時三十分から九時三十分まで  
会場 中央公民館三階ホール  
会費 無料  
募集人数 二十名  
指導 民謡保存会

**ふれあい会館での教室**  
三月四日、手をつなぐ親の会が、ひとり暮らしのおじいちゃん、おばあちゃんにエプロンなど手づくりの品をプレゼントしました。当日は佐藤町長に子ども達も「おじいちゃん、おばあちゃんに役立てて下さい」とお願いし手渡しました。  
毎年、心のこもった贈り物にみんな喜んでいました。  
本当にありがとうございます。

**お知らせ**  
ふれあい会館で移動文庫開設  
四月より左記のとおり「ふれあい会館」で中央公民館図書室の「移動文庫」を開設します。最初は週一回の貸出ですが、今後は利用者数を見ながら検討していきますので、ぜひご利用下さい。

**乳幼児家庭教育学級**  
みんなで赤ちゃんの育て方を学びましょう。小さい子のお母さん集合。友達も作りましょう。  
期日 五月から毎月第二火曜日  
午前十時から十一時まで  
会場 中央公民館二階会議室  
対象 0才から三才児の育児者  
会費 無料  
内容 表IIのとおり



親子チャレンジ教室「わらそうりづくり」

**民謡入門教室**  
気軽に楽しく踊りましょう。  
期日 五月から七月までの  
第一、第三金曜日午後七時三十分から九時三十分まで  
会場 中央公民館三階ホール  
会費 無料  
募集人数 二十名  
指導 民謡保存会

**社交ダンス入門教室**  
かろやかにステップ、ステップ。みなさんで一緒に。  
期日 五月九日(木)から毎週  
木曜全十回午後七時三十分から九時三十分  
会場 中央公民館三階ホール

**お知らせ**  
ふれあい会館で移動文庫開設  
四月より左記のとおり「ふれあい会館」で中央公民館図書室の「移動文庫」を開設します。最初は週一回の貸出ですが、今後は利用者数を見ながら検討していきますので、ぜひご利用下さい。

### ちょこっと一言 (36)

**テレビを見て**  
このごろテレビを付けてると、わんわん戦争をやっています。私が初めて見た映像は、夜、光が落ちてくる、というものでした。私は、なんかゲームをしているみたいだと思いました。何日もたつと、海に石油が流れ出し、鳥



小須戸小六年生  
青木智子  
さんと  
かとべなくなっていたりし、自然がめっちゃめちゃになっているという映像を見ました。そして、傷ついて苦しんでいる人を見ました。私は、戦争はすべてをはかりするものだとあらためて知りました。  
争いのない、みんなが協力していきける平和な世界になってほしいです。

**生花入門教室**  
心を落ち着けて、花を生けてみましょう。  
期日 毎月第一、第三火曜日  
午後一時三十分から三時三十分  
会場 ふれあい会館  
会費 無料(経費実費)  
募集人数 十名  
主催 中央公民館・華道会

**お知らせ**  
ふれあい会館で移動文庫開設  
四月より左記のとおり「ふれあい会館」で中央公民館図書室の「移動文庫」を開設します。最初は週一回の貸出ですが、今後は利用者数を見ながら検討していきますので、ぜひご利用下さい。



表I

月	内 容
5	畑づくり
6	ケーキをつくろう
7	竹とんぼづくり
8	キャンプ
9	折り紙でつくる動物園
10	コップの音楽会
11	版画でつくる年賀状
12	凧づくり
2	スキーにチャレンジ
3	工場見学

表III

月	内 容
5	開級・健康と安全
6	幼児期の食事とおやつとの与え方
7	物を大切にしよう
8	プールで水遊び
9	手づくりおもちゃをつくろう
10	みんなで体操
11	親の姿と子供の心
12	子供のほめ方・怒り方
2	映画を見て座談会
3	閉級・学習のまとめ

表II

月	内 容
5	開級・仲間づくり
6	心の発達と望ましいしつけ
7	物を大切にしよう
8	夏休み・自主教育をやろう
9	病気の予防と応急処置
10	スキンシップと健康づくり
11	本との出会い
12	閉級・学習のまとめ

**陶芸教室**  
湯のみや茶わん、お皿などを自分で作ってみましょう。

**手話教室**  
この機会にぜひ習ってほしいものです。  
期日 毎月第二、第四木曜日  
午後七時三十分から九時三十分  
会場 ふれあい会館

**春の火災予防運動!!**  
警鐘のお知らせ  
小須戸町消防団  
今年も春季火災予防運動が四月一日から七日までの期間で県下一斉に行われます。消防団では、火災予防運動

**鳥凧教室**  
みんなもやればできる!! 本物そっくりの鳥凧をつくろう。  
期日 毎月第二、第四水曜日  
午後七時から九時三十分まで  
会場 中央公民館サークル室  
会費 無料(経費実費)  
募集人数 五名程度

**手をつなぐ親の会**  
子どもにおやつを作ってもらいましょう。もちろん試食していただけます。  
期日 毎月第一、第三水曜日  
午後一時三十分から三時三十分  
会場 ふれあい会館  
会費 無料(経費実費)  
募集人数 十五人



贈り物を受けとる佐藤町長

おばあちゃんにエプロンなど手づくりの品をプレゼントしました。当日は佐藤町長に子ども達も「おじいちゃん、おばあちゃんに役立てて下さい」とお願いし手渡しました。  
毎年、心のこもった贈り物にみんな喜んでいました。  
本当にありがとうございます。

# の言い分、子の言い分

## 家庭教育を考える座談会

### 親と子はもつと言葉での

### コミュニケーションがあつてもいい

みなさんの家庭では、子ども達と色々な話を話して合っていますか？。小さい時はなんでも話してくれたのに、という声はよく耳にします。本当は話したいんだけど、なかなか話し合えない。そんな世間の声にお答えし、今回は「親の言い分、子の言い分」を座談会のテーマとして取り上げてみました。

参加者は中学二年生の生徒と中学二年の子を持つ親のみなさんから集まっていたきました。

この記事を読んでいただく事で、ほんの少しでも親子で語り合おうきっかけになつてくれたらと思います。

尚、発言に対しては匿名、順不同にさせていただきます。

#### 親の「勉強しなさい」逆効果？

親A 私の行きたい高校と行ける高校が違うらしいんです。親B 塾にも行ってないんで自分の子がどの程度なのかさっぱり分らない。

親C 家でさっぱり勉強しない。遊んでばかりいて大丈夫か。周りにおいてかれるのではないかと心配です。

子a 自身、進学の事で悩んでいます。高校は一応決めてるけど勉強をやる気がなくて。

子b いい高校には行きたいけど……。

司会 なるほど、家では勉強する気がおきないようですね。では、親は「勉強しなさい」と言いますか。

子c 言われるけど、逆にやる気がおきないです。

子d そう、やろうと思ってる時に言われるとやがってやる気がおきない。

子e 何も言わないで放ってお

親D 勉強は「しなさい」と言われてるものじゃないか。自分自身のためなんだから。

親E 親が何言っても本人がやる気を出さないんじゃないか。(親賛成多数)

親F でも遊んでばかりいるのを見てるとつい言いたくはないですね。

親G 自分が子どもん時は遊んでばかりだったんで私はあんまり言わねえね。

親H 勉強はせしなくちゃいけないと思いませんか。

親I 社会で生きていくために必要なもので、今、やらなければいけないものだから。

親A 子どもが人並みの生活を送るために必要なものだから。

親B 今の社会、勉強だけで人間を評価している人は多いと思うんですよ。学校とか学歴とかでその人こと決めつけちゃうケースがある。それが親もも

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親

「勉強しなけりや」とプレッシャーをかけてると思う。司会 みんなはどうらね。なぜ勉強するの。

子g 今まで考えた事がない。

子h 知っておかなくちゃいけない事があるから勉強する。

子a 小・中学校の勉強は基礎だから……。

子b いい高校に行つていい所に就職すると自慢できる。

子c 全教科八十点とつていいと(親が)言うから。

司会 テスト結果を見せるのか。

子d 全部見せる。

子e 見せないで怒るんですよ。

子f でも俺はせつて見せね。

司会 みなさんはどうですか。

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親

「勉強しなけりや」とプレッシャーをかけてると思う。司会 みんなはどうらね。なぜ勉強するの。

子g 今まで考えた事がない。

子h 知っておかなくちゃいけない事があるから勉強する。

子a 小・中学校の勉強は基礎だから……。

子b いい高校に行つていい所に就職すると自慢できる。

子c 全教科八十点とつていいと(親が)言うから。

司会 テスト結果を見せるのか。

子d 全部見せる。

子e 見せないで怒るんですよ。

子f でも俺はせつて見せね。

司会 みなさんはどうですか。

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親



子ども達の意見を言える場は少ないようです。座談会では子ども達・親達の意見が多くいただきました。もっと家庭で親子は話し合える場を作してほしいものです。

「勉強しなけりや」とプレッシャーをかけてると思う。司会 みんなはどうらね。なぜ勉強するの。

子g 今まで考えた事がない。

子h 知っておかなくちゃいけない事があるから勉強する。

子a 小・中学校の勉強は基礎だから……。

子b いい高校に行つていい所に就職すると自慢できる。

子c 全教科八十点とつていいと(親が)言うから。

司会 テスト結果を見せるのか。

子d 全部見せる。

子e 見せないで怒るんですよ。

子f でも俺はせつて見せね。

司会 みなさんはどうですか。

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親



「勉強しなけりや」とプレッシャーをかけてると思う。司会 みんなはどうらね。なぜ勉強するの。

子g 今まで考えた事がない。

子h 知っておかなくちゃいけない事があるから勉強する。

子a 小・中学校の勉強は基礎だから……。

子b いい高校に行つていい所に就職すると自慢できる。

子c 全教科八十点とつていいと(親が)言うから。

司会 テスト結果を見せるのか。

子d 全部見せる。

子e 見せないで怒るんですよ。

子f でも俺はせつて見せね。

司会 みなさんはどうですか。

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親

「勉強しなけりや」とプレッシャーをかけてると思う。司会 みんなはどうらね。なぜ勉強するの。

子g 今まで考えた事がない。

子h 知っておかなくちゃいけない事があるから勉強する。

子a 小・中学校の勉強は基礎だから……。

子b いい高校に行つていい所に就職すると自慢できる。

子c 全教科八十点とつていいと(親が)言うから。

司会 テスト結果を見せるのか。

子d 全部見せる。

子e 見せないで怒るんですよ。

子f でも俺はせつて見せね。

司会 みなさんはどうですか。

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親

「勉強しなけりや」とプレッシャーをかけてると思う。司会 みんなはどうらね。なぜ勉強するの。

子g 今まで考えた事がない。

子h 知っておかなくちゃいけない事があるから勉強する。

子a 小・中学校の勉強は基礎だから……。

子b いい高校に行つていい所に就職すると自慢できる。

子c 全教科八十点とつていいと(親が)言うから。

司会 テスト結果を見せるのか。

子d 全部見せる。

子e 見せないで怒るんですよ。

子f でも俺はせつて見せね。

司会 みなさんはどうですか。

親C 私は合計点数しか聞かれません。

親D 私は見ます。心配ですから。でも点数の所を破ってあつた時もありましたね。

司会 点数が低いときはどう言いますか。

親E 自分が頑張った結果なのだから何も言わない。

親F イヤミを言います。「よかつたじゃない。これ以上下がりつこない。あとは上がるだけ」。

親G あんまり言わないけど、「どうしたの位は言いますね」。

親H 柔らかい言葉づかいが親

#### 座談会出席者氏名

(順不同・敬称略)

親	高橋勝良 (新町1)	子	酒井重行 (文京町1)
	上田ハツ (うでこき1)		川瀬恵子 (矢代田7)
	古川豊 (小向)		本多輝紀 (矢代田3)
	柳通明美 (戸石)		木村友美 (新町3)
	渡辺唯男 (戸石)		渡辺大輔 (鎌倉)
	石井まさみ (矢代田5)		笠原牧子 (蔵町5)
	池田忠夫 (横川浜)		中野護 (横川浜)
	吉田ノリ子 (文京町1)		高橋祥子 (天ヶ沢2)

司会 水沢喜代志 (中央公民館)

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

親B それはいつ子で怒ることかねえんさ。

子f うちは俺が勉強してると「勉強やめれ」と言ってますよ。親C 一度でいいから言ってみなさい。(一同笑)

親D 機会があつて中学生とよく接するけど全般的にあいさつはよくない。

親E あいさつしたくないのかさけて通りますよ。

子g 先生や近所の人にはするけど、知らない人にはできませんよ。

子h 俺はするけど友達でも、先生が「おはよう」といってるのに下むいたり、しゃべって通りすぎたりする人は多いよね。

子a 大人にも私達があいさつするのになまってる人がいると思ふ。

親F うちの娘も「私があいさつするのになまってる人が言つてくれない」って何回も聞かれます。娘は言つたから当然かえつてくると思つたらいいんですよ。何回言つても返事がもらえないとなんかめやうがないですよ。あいさつして返事がないのは寂しいですよ。

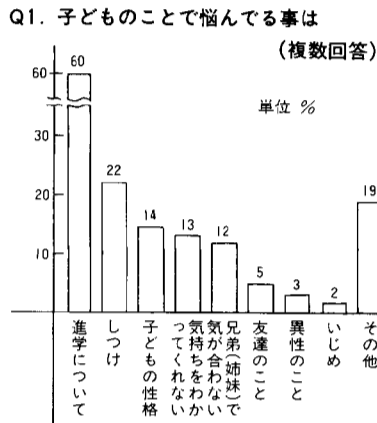
#### 「あいさつは家庭での第一歩」

小須戸町の中学二年生 159 人とそのお父さん77人、お母さん75人に聞きました。

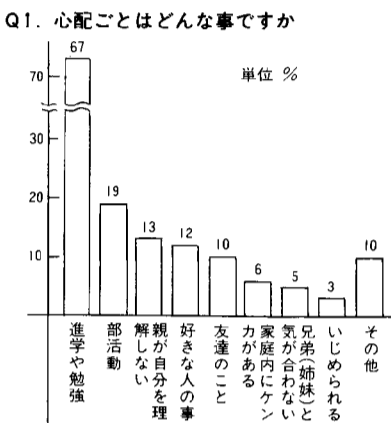
### 親の言い分、子の言い分 アンケート結果

今回の座談会に当たり、小須戸中学校二年生全員と、その親（お父さんかお母さん）にアンケートに記入頂きました。その一部をご紹介します。

#### <親の言い分>



#### <子の言い分>



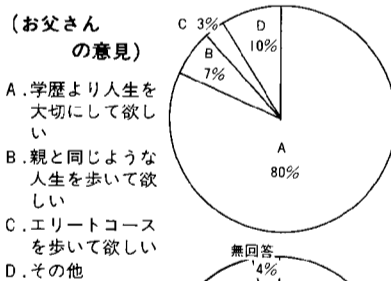
#### Q2. 子どもに何を一番望んでいますか

- ・勉強をしてほしい(いい高校へ) 43人
- ・自立・自覚・自信 13人
- ・元気に思いっきり行動してほしい 8人
- ・健康 8人
- ・将来について考えてほしい 7人
- ・今のまま育ててほしい 5人
- ・もっと大らかな気持ちで (その他) 4人
- ・親にもっと相談してほしい
- ・自分自身をよく知ってほしい
- ・けじめをもっとほしい
- ・家事を手伝ってほしい 等多数

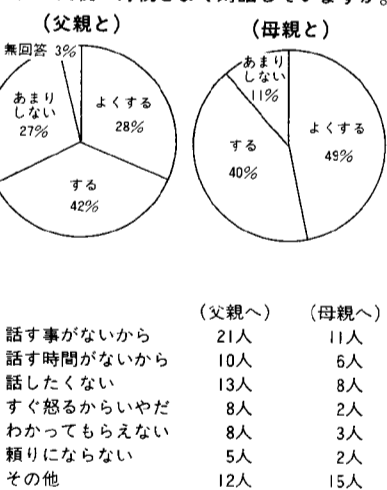
#### Q2. 親が自分を理解してくれないと思う時はどんな時

- ・自分の意見を尊重しない 5人
- ・自分の意見と合わない 5人
- ・自分の事を棚に上げ怒る 3人
- ・自分を認めてくれない 3人
- ・本当の事を言っても理解しない 2人
- ・勉強の事 (その他) 4人
- ・すぐ人のせいにする
- ・いつもそう思う
- ・夜起きているとき
- ・ケンカしたとき 等多数

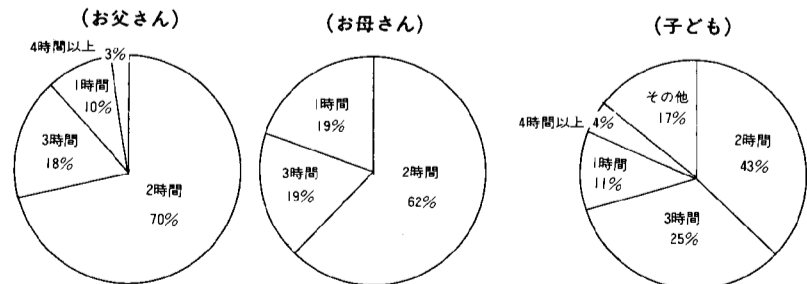
#### Q3. 将来どんな人間になって欲しいですか。



#### Q3. 父親・母親とよく対話していますか。



#### Q4. 家庭での勉強時間はどの位が適当だと思いますか。



## 特集 みんなさん親 聞いて下さいな

親G そう、あいさつは返事があつたり前だと思つたね。親H さいごの年寄りに多いけどあんまりあいさつしね。子どもが言つても返事がねかつたりするとみじめさはあると思つた。大人にも失礼なところはたくさんあると思つた。

親B 家ではあんまり厳しくあいさつの事では言わないんですよ。だから外でうちの子があいさつしてるとかどうかはあまりわからないですね。

司会 気持ちよくあいさつはかえりたいですね。では家庭の中ではどうですか。

子b 起きた時、寝る時あいさつは言つてるつもり。

子c 家では小さい時から親が「おはよう」とあいさつしてたら今も気にせず習慣でやっています。家に誰もいなくても「ただいま」って言うようになった。子c 「いつてきます」「ただいま」は言うけど、朝晩のあいさつは親が言わないと言わない。

子d 前は言つたけど中学に入ったと言わなくなった。親C そうだね。うちの子どもも中学になったらたんに「いつてきます」言わね、だまつて行くようになった。それは俺が行つてきます」言わねせいらつかなあ。母ちゃんはちゃんとやうんげとねえ。

子どもは元気を 出さるべき

司会 あいさつはまず私達が大人として、親としてのあいさつを気をつけていきたいものですね。次に、今の子ども達を見てどう感じますか。

親D なんか、覇気が無いと言つた。元気が無いですね。

親E そう、無気力無感動みてらいいねえ。

子e 子どもは学校で遊んだりして発散させていますよ。

子f そうそう、部活だつて一生懸命するし。

親F でも元気なえれなあ。部



活動してきておんなじみでらいいね。

子g 部活によつて一生懸命の部とそうじゃねえ部があるんですよ。一生懸命な部に入つてるといいけど、そうじゃねえ部に

親G 入つてるとあんま練習しなつてねえ。

子h あ。その部ダメらわ。

親H じゃ、部を変わればいんじゃないかね。

子a だめらよ。今、二年生だけど、今から部活を変えると内申書にひびくんよ。持続性が無いとかで。

親A そういうのがあるの？

子b うん。成績とかで十段階評価があるんですよ。

親B 同。うん。

(この辺は、お父さん、お母さんの子ども時代とはかなり差があるようである。)

親へ、子どもへ、これだけは言いたい。

司会 最後に親や子へ一言づつお願いします。

子e あまり勉強しろと言つて欲しくない。

子f 自分の事は自分でやるから放つておいてほしい。

子g たまに親の方から折れてほしい。私の意見を聞いてほしい。

子h きげんが悪いからといってやつあたりはやめてほしい。(同意見多数)

親D 時間をとつと大切にしないで勉強と遊びの区別をつけてほしい。

親E 注意された事を繰り返さないように正してほしい。

親F もっとはきはきしてほしいですね。

親G 親もそうだが、人との約束はきちんと守る人間になってほしいね。

親H 節度を持って一生懸命にやる姿勢を見せてほしいね。

親A ぬるま湯につかつた無気力無感動をはねのけ、スポーツでも勉強でも何でもいから何かを今つかんでほしいです。

親は子に、子は親の意見に耳を傾けよう。

読んでいかがでしたでしょうか。親は子の意見に耳を傾け、子は親の意見に耳を傾ける必要があります。そして親子で互いが充分理解し合う事が大切です。例えば「服装が悪い」と一声で注意してしまいがちですが、

なぜ悪いのか、なぜそういう服装がしたいのか、なぜそうせざるをえないのか、に対し、大人は大人としての目線を下げその「なぜ」に一緒に考えてやるようにしてほしい。そのためにも親と子が、もっと話合える場をお互いに作り出していかねばなりません。お互いの意見をよく聞き、納得するまで話合う事を心がけましょう。

親の言い分、子の言い分は各家庭で違います。今日は親子で言い分を話合つてみてはいかがでしょうか。

尚、「親の言い分、子の言い分アンケート」にご協力下さつた、中学二年の生徒のみならず、お父さん、お母さん、お祖母さん、お祖父さん、お母さんからお手紙を何通か頂きました。内容には充分目を通して行くつもりです。ありがとうございました。



# スキー教室は大にぎわい

## 「あんこもちにきなこもちは うんめかつたあ」

今年で四回目を迎えた教育委員主催のスキー教室。二月十日、十一日の二泊二日に四十四名が参加。会場は例年の五日町スキー場。お陰さまで参加申込みをお断りする程の盛況ぶり。(参加できなかった方、ゴメンなさい。)

さあ出発。でもこの日小須戸はあいにくの雨。しかし参加者の日頃の行いの良さが出て五日町スキー場はくもり。とりあえずほっとしたので。さっそくレール別に合わせてスキー授業。しかし夜はついに雨が降ってナイトは中止。翌日にかけるのだ。

翌日は朝まで雨。「だめか」の思いを吹き飛ばして九時頃にはくもり。ヤッホ



スキー教室で初めてもちをつく。

# 第五回老連親善輪投げ大会

三月三日、天気は快晴で外へ散歩するには格好の一日。この日、小須戸小学校体育館では小須戸町老人クラブの恒例親善輪投げ大会が行われた。今年五回目のこの大会、すっかり春を呼ぶ行事としてお年寄りの中に定着したらしい。会場には町全域から二十六チーム、百五十人以上が参加。各自、真剣に勝負に挑んでおりました。

この輪投げ、老人クラブが冬



- 優勝 丸山 宏(矢代田) 232点  
準優勝 須藤徳三郎(矢代田) 230点  
三位 川瀬鶴吉(竜玄) 225点
- 優勝 小須戸第四チーム 928点  
(代表・笠原直松・うでこき)  
準優勝 矢代田第三チーム 885点  
(代表・丸山宏・矢代田)  
三位 矢代田第一チーム 801点  
(代表・小林省衛・矢代田)  
四位 小須戸第二チーム 778点  
(代表・上田喜四郎・本町五)  
五位 新保第一チーム 775点  
(代表・一本槍誠策・新保)
- 優勝 丸山 宏(矢代田) 232点  
準優勝 須藤徳三郎(矢代田) 230点  
三位 川瀬鶴吉(竜玄) 225点

# 図書だより

## 〈新刊図書案内〉

- 健康長寿の知恵 第一法規  
盆栽大百科 ぎょうせい  
昭和の美術 毎日新聞社  
シルクロード民話 ぎょうせい  
現代の日本画(8) 杉山 寧  
現代の日本画(11) 加山又造  
マンガ日本の歴史 15・16  
石ノ森章太郎

## 〈図書寄贈御礼〉

左記の方々が公民館図書室に図書をお寄せ下さいました。ありがとうございます。

斎藤湖野人さん 新津市  
田巻 義元さん 矢代田三

## 鳥風教室訪問記

カモメができたあー

昨年五月から開設しました、「鳥風入門教室」の参加者四名、遂に鳥風(カモメ)を完成させたのです。結構作業は大変らしく、参加者全員、悪戦苦闘の末、十二月にやっと完成しました。本物そっくりの鳥だけに空を飛ぶところを撮りたかったのですが、「もったいない。落ちたら」の声に押され、教室での撮影となりました。しかし、雪が降りたら一回飛ばしてみようか、とうん。落つことと半年の苦労が水の泡。本当にほんといに気を付けて飛ばして下さい。

# リサイクル回収状況



3月1日現在  
26.3 kg

## 運動部員を募集します

町では、平成三年度より、小須戸小学校低学年(一〜三年生)児童の遠距離地区(水田、竜玄、下野)の送迎及び土曜・日曜又は祝祭日に町の行事等に参加する町民の送迎を目的とした運転転任員を次のとおり募集します。

資格 大型一種免許取得者  
人数 五名(六五才まで)  
報酬 日額 五、〇〇〇円  
勤務 交替制、但し実態に即して協議することもあります  
運転車種 主にマイクロボス  
募集期限 三月二十七日  
その他 履歴書(写真不用)  
免許証(申込み時にコピー)  
申込先 教育委員会  
☎三八一三二一(四)五十八

# ママさんバレーでさわやかな汗をかきませんか!!

すずらんレディースでは只今、会員募集中!!(初心者、子連れ大歓迎!)

練習日時 毎週火曜日  
午後七時三十分〜九時三十分  
会場 町民体育館  
会費 月五百円  
申込み 中央公民館事務局、菅井宅(三八一三〇九五)  
試合予定 三月十七日(日)第四回 生協婦人バレーボール大会

## 講演会、蒲原宏先生来町

「上手な心身の自己管理」

期日 三月二十五日(月)  
午後七時三十分  
会場 小須戸町商工会館  
講師 蒲原 宏先生(元県立がんセンター新潟病院副院長)  
著書「おはよう吹く院長です」など多数  
入場 無料

## 小須戸町議会議員選挙

小須戸町議会議員選挙は、四月二十一日(日)に執行されますが、この選挙の立候補予定者説明会を次の日程で開催いたします。

期日 平成三年三月二十八日  
午後二時  
会場 中央公民館講堂(三階)  
参加人数 説明会に出席できる人数は、一人の候補者について二名以内。  
(小須戸町選挙管理委員会)

# ふゆさんと散歩 (47)

新保神社の脇に芭蕉塚が建てられている。いつ、誰が建てたものか不明である。昔から新保は俳句活動が盛んであったため昔の俳句愛好者が建てたものと言われている。

小須戸は昔から俳句愛好者がたくさんいたらしい。古くは寛延二年(一七四九年)に新発田で発行された古俳書に鎌倉の桃佐と小須戸の有庵の名が記されている。有庵は当時庄屋の吉岡忠助であったらしい。

安政五年(一八五八年)頃の「北越俳諧人銘録」には矢代田本多紀三郎、小須戸の吉岡、水

戸屋、津兵衛、有助、鎌倉の正雄の六人の名が載っている。小向でも文化、文政時代(一八〇四〜一八三〇年)に諏訪宮で奉納句会が行われていた。大正時代には新保地区で現在の俳句会の草分け的存在の「蕉流会」が川瀬鉄舟、高山雲友が中心となり結成される。集落の行事や寺への灯籠句活動が中心だった。昭和七年頃には同地区で「松の芽吟社」が結成され、小合、金津からも参加している。初代会長は高山一知であった。松の芽吟社は、その後「常盤木」「鳴子」「草蘭」と名を変える。



昭和十一年から高山石秋が編集にあたった俳句誌「草蘭」は当時物質困難な状況の中でも出版し続けた県下でも数少ない俳句誌であった。しかし昭和十四年九月以降、戦争期に入り小須戸の俳句活動は停止してしまう。昭和二十年戦争終結俳句愛好者の活動が始まる。(次号つづく)

# 小須戸川柳会

目て物を言う遠来の客相手 加藤米二  
妙齢の客へやきもち妻の咳 栗原ひさし  
長尻の客に戸惑う食事時 長井武雄  
夕食の世辞を素直に座る客 我妻清作  
神様がくれた休みと見舞客 成田常信  
指一本出して通じる馴染み客 高橋たかし  
突然の客で戸惑う台所 吉田源吾  
お客様上座にすわかれ風邪をひき 岡田良平  
朝一番の女のお客福に見え 松沢キヨ  
先客が帰ると別の客が来る 駒村幸世  
ママの客坊やそうと覗いて見 小見ケン  
上品な客の気配で替えるお茶 藤井春江  
客を待つ店に溜った請求書 五村タネ  
触って見正札をみて通り過ぎ 安達キヨノ  
大安日母は正装客を待つ 保科志枝  
観客の拍手支える楽屋裏 渡辺信子  
常連の客が支える古のれん 吉田みな

# 短歌クラブ作品

乾きたるアスファルトに束の間の時を過して 村山文子  
風花は溶けぬ たつぷりと雪冠りたるその下のキャベツは丸 野保玲子  
く緑なしあり 長井武雄  
入学の手続き済ませ帰宅の子荒みも消えて見 村山浩子  
裸木を透かして汽車は一列の光りうららし過 大森美恵子  
きて行きたり 木多玲子  
腰あけて自転車こぎゆく少年のジーンズ似合 うしなやかな足  
大輪の黄菊白菊活け終えて生あるものの輝きを見る

# 二月例会作品

一月や人に習ひしことばかり 吉田素糸  
大寒や利鎌のような月西に 佐久間久子  
初層切り一枚のよろこびも 五十嵐香月  
子に孫に女正月の灯の賑はへる 吉田ミナ  
二本目のワンカップあげ寒餅釣り 名古屋蒼穹  
一喝に似て大寒の妻の声 中野太浪  
夕しぐれ駅前電話待たさるる 小林富沙子  
山鳩の啼く日啼かぬ日春隣 間島秀穂  
休日を籠りて雪の降りやまず 田中美根子  
業牡丹の渦ゆるやかとなる日差し 丸山虚秋  
大寒の路上わが影妻の影 間野良遊  
大寒の古墨大事と小抽出し 内山越樓

# 俳句教室作品

冬晴や空に一線飛行雲 風間ヤス  
春寒や襟元被うも母ゆずり 東樹チヨ  
キズ絆を貼りしままなる女正月 間野えり  
春寒や万両熟し鮮かに 鈴木ハナ  
雲低く半鐘やぐら春寒し 安達キヨノ  
胸うちし痛みののこる余寒かな 玉村タネ